



みどり市

2007 8月5日
NO.4

議会だより



大間々祇園まつり(大間々町)

『おぎょん』の名で親しまれていたこのお祭りは370年もの歴史をもち『上州三大祇園』にも数えられる伝統を誇ります。町の本町通りをメイン会場に、威勢良く練り歩く大小の山車の渡御、凜とした『おおまま囃子』、町中に響き渡る八木節音頭、技を競い合う北関東氷彫刻大会、勇壮にまちを駆け抜ける『神馬』、打ち上げ花火などと3日間に渡る真夏のお祭りは盛りだくさんです。

平成19年第2回定例会(6月)主な内容

一般議案・補正予算・請願	2～3
常任委員会審査報告	4
正副議長挨拶	5
委員会構成・会派構成紹介	6～7
定例会の日程・一般質問	8～15
まちの声	16

平成19年第2回定例会

改選後初の定例会 補正予算含め、25議案を審議

みどり市議会第2回定例会は、6月12日から26日までの会期で開催されました。
4月の統一地方選挙後初の定例会となった今回は、新人現職あわせ15名の議員が一般質問に登壇し執行部の姿勢をたどしました。
執行部からは、平成19年度一般会計を始めとした各種補正予算、教育委員や人権擁護委員などの人事案件等が上程され、慎重に審議した結果、全議案を原案の通り可決しました。
また、議員発議による「競艇事業運営に関する調査特別委員会の設置に関する決議」を全員賛成により可決しました。

一般議案

みどり市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	群馬県市町村総合事務組合の規約の変更に関する協議	原案可決
みどり市鉄道経営対策事業基金条例の一部を改正する条例	原案可決	みどり市過疎地域自立促進計画の変更	原案可決
みどり市消費生活センター	原案可決	市道の路線廃止	原案可決
原案可決		市道の路線認定	原案可決
原案可決		平成19年度みどり市一般会計補正予算(第2号)の設定	原案可決
原案可決		平成19年度みどり市一般会計補正予算(第1号)の設定	原案可決
原案可決		平成19年度みどり市老人保健特別会計補正予算(第1号)の設定	原案可決
原案可決		平成19年度みどり市富弘美術館事業特別会計補正予算(第1号)の設定	原案可決
原案可決		平成19年度みどり市競艇事業特別会計補正予算(第1号)の設定	原案可決
原案可決		平成19年度みどり市水道事業会計補正予算(第1号)の設定	原案可決

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦に同意	原案可決	平成19年度みどり市水道事業会計補正予算(第1号)の設定	原案可決
人権擁護委員	原案可決	みどり市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
。須永 恵美子(大間々町)	原案可決	みどり市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
みどり市教育委員会委員の同意	原案可決	競艇事業運営に関する調査特別委員会の設置に関する決議	原案可決
みどり市教育委員会委員	原案可決	日豪EPA(経済連携協定)FTA(自由貿易協定)	原案可決
。丹羽 千津子(笠懸町)	原案可決	交渉に対する意見書の提出	原案可決
		最低賃金の引き上げを求める意見書の提出	原案可決

平成19年度 各会計の補正状況

一般会計	補正額..... 821千円	富弘美術館事業特別会計	補正額..... 36万7千円
	補正後の予算額.....164億3,817万9千円		補正後の予算額..... 2億9,140万2千円
鉄道経営対策事業特別会計	補正額..... 1億867万8千円	競艇事業特別会計	補正額..... 0円
	補正後の予算額..... 1億5,001万8千円		補正後の予算額..... 710億8,958万1千円
老人保健特別会計	補正額..... 594万6千円	水道事業会計(歳出)	補正額..... 855万8千円
	補正後の予算額..... 41億2,801万9千円		補正後の予算額..... 10億8,546万7千円

請 願

- 日豪EPA・FTA交渉
に対する請願↓ 採択
- 認可外保育施設支援補助
金交付要綱の見直しを求
める請願書↓ 継続審査
- 夜間保育充実に関する請
願書↓ 継続審査
- 後期高齢者医療保険制度
の大幅見直しを求める請
願↓ 継続審査
- 「最低賃金の改善を求め
る意見書」提出について
の請願↓ 採択

意見書の要旨

日豪EPA（経済連携協
定）・FTA（自由貿易
協定）交渉に対する意見
書

4月から開始された日豪
EPA（経済連携協定）・F
TA（自由貿易協定）交渉
において、オーストラリア
政府は、農産物も含む関税
撤廃を強く主張するとみら
れています。オーストラリ

ア政府の要求どおり、農産
物の輸入関税が全面的に撤
廃されるようなことになれ
ば、政府試算でも、肉牛・
酪農・小麦・砂糖の主要4
分野において約8、000
億円もの打撃を受け、関連
産業や地域経済への影響を
含めると2兆〜3兆円規模
になるとされています。

また、食料自給率は30%
台に低下するなど日本の農
業と食料は壊滅的な打撃を
受けることとなり、農林業
の持つ多面的機能が失われ、
農山村の崩壊、国土の荒廃
環境の悪化等を招くことに
なります。

さらに、昨年、干ばつに
よって大減産となったよう
にオーストラリアの農産生
産条件は極めて不安定であ
り、これに安易に依存する
ことは世界的な食糧不足、
危機が心配されている中で、
日本の食料安全保障を危う
くする結果を招きかねませ
ん。

私たちは、日豪EPA・
FTA交渉にあたり、日本
農業に多大な影響を与える
重要品目を交渉から除外す

るなどの対策を求めます。
つきましては、下記事項の
実現に向け対策を講じるよ
う要請します。

1 日豪EPA・FTA交
渉にあたっては、米・小
麦・牛肉・乳製品・砂糖
などの農林水産物の重要
品目を除外するとともに、
万一、これが受け入れら
れない場合は、交渉を中
断することを求めます。

2 農産物貿易交渉は、農
業・農村の多面的機能の
発揮と国内自給による食
料安全保障の確保を基本
とし、各国の多様な農業
が共存できる貿易ルール
を確立することを求めま
す。

以上、地方自治法第99条の
規定により意見書を提出し
ます。

平成19年6月26日
群馬県みどり市議会議長

藤生 英喜

内閣総理大臣
外務大臣 あて
農林水産大臣

最低賃金の引き上げを
求める意見書

働いても生活保護水準の
収入さえ得られないワーキ
ングプアと呼ばれる人達の
増加が社会問題となる中、
最低賃金の引き上げを求め
る声が強まっている。

最低賃金制度は、労働者
の生活の安定と地域経済の
活性化、企業の公正競争
ルールの確立をはかる上で
重要な役割を担っている。

都道府県ごとに定められる
地域別最低賃金は、毎年、
中央最低賃金審議会が作成
する「目安額」を参考に、
地方最低賃金審議会の審議
を経て改定されている。

しかしながら、その改定
は毎年数円と小幅にとどま
り、群馬県の最低賃金額は
時間額654円と著しく低
い。そのため、地域のパー
ト、アルバイト、臨時、派
遣、請負などの「非正規」
雇用労働者の賃金は低く抑
えられ、1ヶ月10万円ほど
の生活を余儀なくされてい
る人が少なくない。こうし
た貧困の広がりは、未婚者

の増加や少子化の加速など、
この国の社会基盤をあやう
くさせる重大な原因をつ
くっている。

については、下記内容を早
期に実現するよう地方自治
法第99条の規定により意見
書を提出する。

記

1 平成19年度の群馬県最
低賃金を生計費原則にも
とづいて大幅に引き上げ
ること。

2 最低賃金法を早期に改
正し、だれでもが健康で
文化的に働き暮らせる水
準を全国一律で定めるこ
と。

3 最低賃金制度の周知徹
底・監督体制の拡充をは
かること。

以上

平成19年6月26日
群馬県みどり市議会議長

藤生 英喜

内閣総理大臣
厚生労働大臣 あて
群馬労働局長

総務文教 常任委員会

付託された議案

51号 みどり市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

52号 みどり市鉄道経営対策事業基金条例の一部を改正する条例について

56号 みどり市過疎地域自立促進計画の変更について

59号 平成19年度みどり市一般会計補正予算（第2号）の設定について

60号 平成19年度みどり市鉄道経営対策事業特別会計補正予算（第1号）の設定について

委員会は、6月22日委員全員の出席のもと、付託議案について細部に渡る説明を受け慎重に審査いたしました。採決の結果、全議案について全員賛成により可決すべきものと決しました。

審査結果

①職員の勤務状況の書面の提出について住民から見てきちっとした形にてお願いしたいゆえの要望等があり。回答は、今後もしっかり取組んで

行くとの答弁。

②第三セクターによる運営は、第二基金を取り崩すまでに至らないよう十分慎重に運営して欲しいゆえの要望等があり、そのように取組んで行く、との答弁。

③不動滝の遊歩道の件は、住民の同意を得ているのか等の意見が出されましたが、住民との話し合いを持って進めているとの答弁。全員の賛成をもって可決することにいたしました。

④6款農林水産費、商工会補助金等についての質問があり、慎重に取り扱って行きたいとの答弁。

委員長として今後も、執行部と車の両輪の如くみどり市運営を円滑に行って行きたいという結論に達しました。

経済建設 常任委員会

付託された議案と請願

第54号 みどり市消費生活センター条例

第62号 平成19年度みどり市富広美術館事業特別会計補正予算

第63号 同競艇事業特別会計補正予算

第64号 同水道事業会計補正予算

請願第1号 日豪EPA・FTA交渉に対する請願
請願第5号 「最低賃金の改善を求める意見書」提出についての請願

審査結果

6月21日委員会を開催。関係執行部局の出席のもと、付託された案件の詳細な説明を受け、審議を行いました。第54号の質疑の中で、条例の文面のあり方に対して、最近の条例は、簡素化の傾向が多いとのことでした。職員体制についてでは、嘱託職員1名と担当部局で対応をし、場合によっては、顧問弁護士もいるとのことでした。相談時間のあり方については、今後、検討をしていくとのことでした。PRの方法は、広報などで行っていくとのことでした。第62号の質疑の中で、季刊誌発行の当初予算（約60万円）との差額についてでは、入札者の間違いがあったため、辞退があり、2社の見積もりから随意契約を172万円で行ったとのことでした。AEDのリース料金7万円の補正について、学校関係では5台×29万円で購入している

が、どのような計算根拠なのか。回答としては、1ヶ月7、000円で10ヶ月です。集めた資料の中で、リース料金は4、000円からあったが、このくらいでよいのかという考えで提出しました、との回答。

その後、委員会より、リース料金や購入価格については、上位組織で仕様書など取り寄せ、まとめて検討し、なるべく安く、的確、安全なものを選択指導すべきでは、と要望を出しました。

採択の結果、4議案ともに全員賛成で原案通り可決すべきと決定しました。

請願は、第1号、第5号採択の結果、全員賛成となり、意見書をみどり市議会議長名でそれぞれ関係する大臣や群馬労働局長に提出することとしました。

民生福祉 常任委員会

付託された議案と請願

第61号 平成19年度みどり市老人保健特別会計補正予算の設定について。

請願第2号 認可保育施設支援補助金交付要綱の見直しを求める請願書について

請願第3号 夜間保育充実に関する請願書について

請願第4号 後期高齢者医療保険制度の大幅見直しを求める請願書について

審査結果

委員会は、6月20日委員7名及び正副議長、執行部の出席のもと開催され、詳細な説明を受け審議した。

第61号に関しては、18年度実績の確定による、補正であり原案の通り可決すべきものと決定、請願第2号、第3号に関しては、審査に当たり当該施設の視察を行った。市と県の要綱の差異など検討の余地はまだ有りとし、共に継続審査とした。請願第4号に関しては、制度そのものが、まだ確立されていないとは思われない。介護保険との兼ねあいも有る等意見続出の中、継続審査とした。

さらに当面すべき課題として、本委員会の当該施設視察を随時行う事、保健・医療・福祉の総合調整、社会福祉・社会保障の充実、安全・安心なまちづくり等、継続調査しみどり市福祉に、より貢献することとしました。

みどり市議会構成決まる

新時代に向けルールの確立を

議長 藤生 英喜

みどり市誕生から1年、旧町村時代のシステムと運営の違いからくる様々な問題が表面化しました。本来いずれの問題も、行政の場でルールへの意識が弛緩しチェックも働かないままきっていたものでした。

当然指摘された側の「言い分」もあるでしょう、現場がわかっていない」「そんなつもりではなかった」等々。

しかし、税金、公金を扱うシステムの中では、ルールが必要です。まずルールを守ること、ルールが適正でなければルールを改めなければなりません。合併はルールの大切さを改めて教えてくれました。新生議会の使命は、過去の行掛りを乗り越え新しい時代へ向ってのルールの確立と、それを見守っていくことにあると思います。叱咤激励をお願いします。



公正公平な市議会運営を

副議長 阿左美 守

合併後46名でスタートした議会も4月22日の選挙で22名の新議員が決まり5月14日臨時議会が開かれ役職が決定し副議長に就任致しました。歴史、文化風土の違う地域を早く一体感の持てるみどり市にしたいと思っています。市民の声を行政に届ける役割が議員の使命だと考えます。今年度より地方分権、三位一体の改革が始まり国に納める所得税が少なくなり住民税が高くなり県市町村の自主財源になりますので住民全体に公正公平な行政運営をして行かなければなりません。私は議長の補佐役として、市民に信頼される議会にしたいと思います。

市民の皆様方、今後もご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



議会運営委員会

委員長 原田 好雄

副委員長 小内 信一

委員 蓮 孝道

宮 武

伊藤 正雄

須藤 健久

山口 慶一

競艇事業運営に関する調査特別委員会

委員長 伊藤 正雄

副委員長 荻野 忠

幹事 杉山 英行

大澤 映男

委員 常見 詔子

古田 島和茂

宮 武

原田 好雄

武井 清

阿左美 守

上岡 克己

椎名 祐司

山口 慶一

蓮 孝道

須藤 健久

草木 良江

坂本 正幸

新井 巖雄

小内 信一

金子 實



議場のようす

総務文教常任委員会



委員
かぶらぎ ゆたか
鐺木 豊 議員
桐生地区医療組合議員
青少年問題協議会委員



委員
はす たかみち
蓮 孝道 議員
都市計画審議会委員



副委員長
あらい いわお
新井 巖雄 議員



委員長
みやざき たけし
宮崎 武 議員



委員
ふじう ひでし
藤生 英喜 議員
群馬県後期高齢者医療
広域連合議会議員



委員
やまぐち けいいち
山口 慶一 議員
桐生地区医療組合議員



委員
おない のぶかず
小内 信一 議員
青少年問題協議会委員



委員
いとう まさお
伊藤 正雄 議員



委員
たかくさぎ よしえ
高草木 良江 議員
桐生地区医療組合議員
障害者福祉センター運営委員



委員
おおさわ てるお
大澤 映男 議員
都市計画審議会委員
社会福祉協議会理事



副委員長
つねみ のりこ
常見 詔子 議員
桐生地区医療組合議員
民生委員推薦会委員



委員長
こたじま かずしげ
古田島 和茂 議員
民生委員推薦会委員
国保運営協議会委員



委員
かねこ みのる
金子 實 議員
監査委員



委員
たけい きよし
武井 清 議員
農業委員
社会福祉協議会評議員



委員
はらだ よしお
原田 好雄 議員

民生福祉常任委員会

経済建設常任委員会



委員
しいな ゆうじ
椎名 祐司 議員
農業委員



委員
すぎやま ひでゆき
杉山 英行 議員
農業委員



副委員長
さかもと まさゆき
坂本 正幸 議員
国保運営協議会委員



委員長
おぎの ただし
荻野 忠 議員
都市計画審議会委員
国保運営協議会委員



委員
かみおか かつみ
上岡 克己 議員
国保運営協議会委員



委員
あざみ まもる
阿左美 守 議員
国保運営協議会委員



委員
すとう たけひさ
須藤 健久 議員
都市計画審議会委員

各委員会とも議席番号順

会派名簿

広和クラブ（10名）	武井 清 ○ 鍋木 豊 古田島 和茂
	新井 巖雄 原田 好雄 大澤 映男 山口 慶一
	荻野 忠 須藤 健久 上岡 克己
みどり新生クラブ（3名）	金子 實 阿左美 守 ○ 小内 信一
平成クラブ（2名）	伊藤 正雄 ○ 坂本 正幸
公明クラブ（2名）	宮 武 ○ 草木良江
至誠クラブ（2名）	椎名 祐司 ○ 蓮 孝道
日本共産党（1名）	常見 詔子
無所属（1名）	杉山 英行
無所属（議長）	藤生 英喜

備考 会派所属議員氏名の記載順序は暫定的に会派届に添付された名簿の記載順とした。
：代表 ○：幹事長 ：副代表 ：会計

市政を問う

一般質問

一般質問は、議員が市の財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

この質問権は、住民の代表である議員に与えられた権利です。

一般質問は定例会でのみ行われ、臨時会ではできません。

傍聴をお待ちしています

議会では、市の様々な計画はもちろん、市民の皆さんの生活に直結した事柄も議論されています。市民の皆さんに親しみある議会となるために大勢の傍聴をお待ちしています。

また、ご意見・ご要望もお寄せ下さい。

お問い合わせ先

みどり市議会事務局

☎(76)1970

第2回(6月) 定例会の日程

12日	本会議	18日	本会議
● 請願各委員会付託		● 市長提出議案への質疑	
● 一般質問 5名		● 常任委員会付託	
13日 本会議		20日 民生福祉常任委員会	
● 一般質問 6名		21日 経済建設常任委員会	
14日 本会議		22日 総務文教常任委員会	
● 一般質問 4名		26日 本会議	
● 市長提出議案上程		● 常任委員長報告	
人事案件(人権擁護委員・教育委員) 質疑・討論・採決		● 質疑・討論・採決	
		● 請願に関する意見書提出	

Q 笠小マンモス化への対応は

A 検討委員会を7月に立ち上げる

新井 巖雄 議員



問 笠小の児童数は1,045人という県でも一番のマンモス校だ。学校適正規模検討委員会を立ち上げるといいますが、いつ頃になるのか。

教育部長 7月中に立ち上げたい。区長代表、幼稚園、小中学校の保護者代表、小中学校長代表、学識経験者を含め20名前後で組織したい。笠小だけでなく、小規模校の神梅

小、福岡西小なども含めて検討したい。答申を出すには1年ないし2年を要するのでは。問 学校を新設するには、どの程度の予算が必要か。

教育部長 一般的には30億円ぐらいといわれている。国の補助は校舎等の50%。土地代は含まれない。国の建設単価は低く設定されているので実

施建築単価と大きなひらきがあるが、国の単価にもとずいた補助金が交付される。問 久宮地区や西鹿田地区ではスクールバスの運行を望む声があるが。

教育部長 財政負担が大きいので今後充分に研究したい。問 笠小分割は財政的な問題もあるので市長の政治的決断になると思うが。市長 問題は多いと思うが、大きな視点で見て行く必要がある。子供のためにどうかということが一番だ。何のための学校かというスタンスで、最善の方法を考えたい。

その他の質問

○雨水排水と生活排水対策
○保育園の配置と入園希望者のバランス

笠小運動会



一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。



小内 信一 議員

Q (仮称)笠懸南小の用地確保を A 学校適正配置検討委員会で

問 笠懸小の通学地域の児童数が平成25年には1,150名を越えるとの予想、みどり市の将来を担う子供達が平等に勉学できるように願う(仮称)笠懸南小の用地を確保して早急に検討してほしい。

答 教育部長 7月中旬に学校適正配置検討委員会を設置して協議をして行きたいと思う。

問 将来を見据え両毛線に新



トマト収穫作業の様子(笠懸町)

Q デマンドバス(電話予約バス)導入は A 最も有効である

椎名 祐司 議員

問 市特産の「トマト」を活用したブランド食品として、リキョール、ソース、パウンドケーキ等を開発するが、桐生短期大学等の産官学一体となった商品開発の考えは。

答 総務部長 桐生短期大学との連携では、認証事業の認証シールと幟旗のデザインを依頼しています。今後、商品化の検討が進んだ場合、商品パツ

ケージのデザイン協力や、品質や栄養面での評価等の協力も考えられます。

問 商品化する場合の製造、販売、管理等のマーケティング戦略には、市が責任を持つて行うのか。

答 総務部長 市は、特産品開発に取り組んだ経験が少ないので、今回の研究開発は、主体となつて取り組んでいます。商品化した場合の経営を市が主体となることが、良いのかどうかは考えていきます。

問 現行の路線バスの統廃合とデマンドバス(電話予約バ

ス)導入について。

答 総務部長 定時・定路線のバス運行では、効率的なバス運行はできず、未運行地域への拡大のため、見直しを検討しています。限られた財源の中で利便性が高く、地域の実情に即し、利用者のニーズに対応できる運行方法として、デマンド方式(電話予約バス)の運行が、最も有効であると考えています。また、市の交通体系を検討すべく、新たに「公共交通会議」を設置し、具体的な検討を進めて行きます。

Q 商工会の合併はいつ A 任期中にしたい

問 笠懸、大間々、東三商工会の合併は慎重に進めてほしい。連合会を作り、問題を精査していくのはどうか。

答 市長 市民から預かった税金で補助金を交付する以上、市民に対する説明責任が私にある。その説明が出来るのであれば、その方法でも良いと思います。自分も努力しますし時間があるのでいるんな方法を考えてほしい。

問 18・19年度に三商工会へ交付した補助金額は。

答 産業観光部長 18年度笠懸2,100万、大間々1,300

万、東780万。19年度は合併協議準備金も入れて笠懸1,941万、大間々1,373万、東800万です。



県内一のマンモス校



Q 無原則値引き、ほとんどが旧東村の根拠は？

A 55%値引き記憶がない…

坂本 正幸 議員



問 サンレイク不正問題について、旧村長として責任を痛感している。この件が発覚するまで旧東村はもちろん新市の監査委員より、例月出納検査、決算監査書類は、正確かつ適正にと報告されていたが、監査委員事務局長 関係書類に現場職員全員の捺印があったため適正との報告書を提出した。

問 現金を調べない監査で良いのか、納得できない。
次に大幅値引きについて、大部分が旧東村の個人ないし団体だと言った根拠は、
総務部長 55%の値引きについて私は記憶が無い。（計算式について答弁無し）
観光政策部長 過去3年間で旧東村民が多かったと思う。
問 資料に基づいて質問している。関係部長は明解な答弁をすべきだ。割引き問題について、お客様に対し濡れ衣を着せてしまった。多くの市民が不信感を持ってしまった。

最近、サンレイクの売上げ収入が激減している。早急に対策を講じないと、数千万円の税金投入になりにかねない。
問 中山間地域における野生動物の被害と、その対策についてお聞きしたい。
観光政策部長 農産物被害350万円、山林は900万円
精神的被害は大きいと感じる。
対策として、防護資材上限15万円の二分の一の補助、広域レベルで対策を立てたい。
坂本 有害鳥獣の適正な生息数の調整が急務である。関係機関による現状把握が必要。

Q 桐生市との早期合併の考えは

A まず、桐生市との協調を深めていく

上岡 克己 議員



問 桐生、亀山市長は、「みどり市と早期合併」を公約にして、当選しました。所信表明でも、早期合併の意欲を示しております。このような言動について、石原市長は、どのように考えているのか。
市長 いままでは、近くて遠い関係にあったが、これから、近くて近い、桐生とみどりの関係を築いていきたい。

飛び地については、解消するのでなく「飛び地の不便さ」を解消する意味で、広域圏の住民サービスの均一化を図ることを、優先し、桐生市との協調関係を深めていくことが必要である。合併ありきという話でなく、その延長線上に、自然と合併があると考えている。
問 桐生市は、7月に設置する予定の同じ名前の広域調整今後、どのように進めていくのか。
市長 事務の分担、広域的交通網の研究、その他総合調整

などあるが、まだ白紙の状態である。どのような分野で調整していくのか、首長同士がきちんとした話し合いをしていく。

問 県内の刑法犯が減少傾向にある中、なぜ大間々署管内だけ犯罪増なのか。その対策は、どうするのか。
市長 人が集まりやすい、大間々南部地域に起因していると思う。防犯団体との連携を取りながら、子供やお年寄りが巻き込まれないような、環境づくりをしていく。



桐生市役所

一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。



鍋木 豊 議員

Q 仮称「桐生西消防署」の建設規模は将来を見据えているか A 機能アップされた計画となっている

問 建設される消防署は、21世紀の防災の拠点としての役割を十分に果たせる規模・施設となっているのか。
総務部長 従来の消防分署に比べ機能アップした設計となっている。今後の人口増、社会変化、出動状況等を考慮して、更に桐生市に対しても要望等を行って行きたい。
市長 議員の永い勤務経験の

中からの意見でもあり、桐生市長に対しても働きを心掛けて行く。計画の変更を約束するものではない。
問 懸案の道路整備について都市建設部長 県の担当だけに任せて解決する問題とは考えていない。県と市が連携を密にして、場合によっては市が単独で交渉を行う場面も考えられる。議会としても側面からの支援と協力をお願いしたい。
問 安心安全の防犯の見地からの竹切りと、新たな「みどり市ブランド」作りの為の

「炭焼きの里」構想を提案したいが。
産業観光部長 費用対効果、採算面等で検討する課題はあるが、市民が協力して「炭焼きの里」ができることは望ましい。
問 グンエイ神梅グラウンドの人々の玄関口である未舗装部分の市道を簡易舗装する考えはないか。
都市建設部長 現在は安定した砂利道となっている。拡幅の際には舗装も考えたい。



竹藪がなくなったことにより通行する車両がよく見え、防犯上も安全が増した。



アンビリサロン（東町）

Q みどり市高度情報基盤整備事業について A 情報の過疎をなくすため、「光」で対応を考える

古田島 和茂 議員

問 2011年、地上デジタル放送移行に対し、テレビ難視聴地域の対策は、市としてどう対応するのか。また、すでに市街地においては「光」が網羅できる状況にあるが、みどり市全体として「光」を整備できるのか、そのためには相当の予算が必要と思われるが、財源（特例債・過疎債）はどうか、不安を持つ難視聴

地域の市民の皆様に、説明の場はつくるのか。
市長 すべてのカバリーするから光ケーブルを整備するほうが良い、幹線は既存施設を活用し、なるべく予算をかけない方法にしたい。ただ枝葉の整備もある。技術的な事と費用が今後の課題、2011年までには、間に合うようにしたい。「光」を整備する事により、防災無線の代わりにもなり、情報の過疎地もクリアできる。当該市民の方々にも分かりやすく説明できる場を設けたい。

問 国も介護予防に力を入れている中、市の民生委員の負担も重くなっていると思う。ボランティアと言っても過言ではない。民生委員の活動により活動しやすい状況を、予算処置などを含め考えなければならぬ。長期に考えその活動が医療費削減につながるのでは。
民生部長 社協・支援センターを介し、大いに民生委員さんには負担をお願いしている。状況を見ながら、前向きに考える。



Q 厚生会館を大間々町公民館に

A 結構なこと、まずはアクションを

原田 好雄 議員



問 社会教育団体と職員の間
わり方について、団体の専従
職員化とも言えることが行わ
れ、団体の自立を促す援助と
は程遠いものがある。法を逸
脱すると、団体への介入、干
渉になる。笠懸と大間々の違
いはあるか。

教育部長 若干の差異はある。
法に基づく上では自主的にや
ることだと。しかしこれまで

の歴史や行政との関係で協力
したり、要望に応じたりは大
切なことだ。

問 団体の言いなりの仕事があ
たかも社会教育の仕事のよ
うにとらえているのであれば
それは、人件費のムダだ。

社会教育に大間々流、笠懸
流があつて、大間々方式が正
しくて、後は排除をする現象
が起きていると聞くが。

教育部長 そういうことは聞
いていないが、良い事は残し、
悪い事は正しながら進めたい。
問 大間々町に公民館があり、
そこに職員が配置されれば解

決する問題が多い。厚生会館
を大間々町の住民の拠点、学
習要求に応えていく場になる
ようにしては。

市長 時間がかかってても社会
教育の理念や哲学をお互いが
理解する必要がある。その拠
点として、公民館として、利
用されるのであれば、結構な
こと。まずは、アクションを
起こすことが大事で、住民意
識の高まりや利用価値の増大
につながれば。人数や組織は
一考を要するが前向きに考え
たい。

Q 市街地活性化の取り組みは

A できるかぎりサポートする

須藤 健久 議員



問 市街地活性化に関して大
間々市街地の現状をどう捉え
ているのか。

市長 大間々町市街地は空き
店舗が目立っている。この状
況は、生活スタイルの変化や
顧客のニーズの多様化により
商店街に変化が起きた。本状
況は高齢者や障害者が買物が
できなくなると危惧される。
問 今後の市街地活性化に向

けた市の取組みについて。

市長 市街地活性化を目的に
商店街の努力はもちろん市と
してもできるかぎりサポート
する。土地・建物の権利等の
問題もあるが、知恵をだしあ
い集客のための仕掛け、取組
みに協力をする。

問 今後の市街地活性化施策
の推進は。

産業観光部長 今までに大間
々町商工会で取り組まれた事
業を参考にし、みどり市にあ
った市街地活性化支援を商工
会と協議しすすめてゆく。

子育て支援センターについて

問 子育て支援事業はとても
重要なことだと思います。子育
て支援センターについての今
後の取組みは。

民生部長 現在みどり市では
4施設で実施されており、多
くの市民に利用されている。

子育て支援センターの役割は
地域に密着した保育園を活用
し、親子の交流をはかり、子
育ての相談にも応じる大変大
きな役割を担っている。今後
は利用状況を注視しながら要
望に対応できるよう、各保育
園と直接連絡をし検討する。

大間々商店街





大澤 映男 議員

Q パーキングパーミット制度の条例を A 立て看板等に対応

問 様々な店舗や公共の施設等で、身障者マークがある駐車場を目にします。しかし障害のある方からは、健常者の方が身障者用駐車場に車を止める為に利用出来ないという多くの声を聞きます。本当に身障者用駐車場を必要とする人に共通する利用証を交付し、駐車場を利用できる人を明らかにし駐車スペース

を確保するパーキングパーミット制度の条例化についての考えは。
民生部長 市の公共施設には身障者用の駐車スペースが各所に設置されているが、今後については、まだ未整備の所には検討し、身障者の方が施設の近くに駐車できるようにして行きたい。また、前には立て看板を立てていくような方向で行きたいと思っています。併せて市内のショッピングセンターあるいは各事業所等にも身障者用の駐車場を設置して頂けるようお願いしていきたい。

たい。
市としては現在のところ3つの方向で徐々に取り組んで行きたい。



身障者駐車場



いずみ保育園（笠懸町）

Q 待機児への対策は A 当面は保育園定員増加で対応

蓮 孝道 議員

問 市内10園の入園児数と待機児数はどうなっているか。
民生部長 10園の定員総数1,155名に対し入園児総数は合計1,236名で入所率107%。待機児数は厚生省定義の待機児童が10名。自己都合待機は5名となっている。
問 太田市、伊勢崎市、桐生市など近隣自治体では、基本的に現状の保育園のキャパシ

ティーで待機児なく運営できている。市は今後どういった方向で待機児に対策をとっていく予定なのか。
民生部長 保育園の創設という考え方もあるが、過去の例から開所までおおむね3年を要する。これでは現在の待機児解消に有効とはいえない。現在、市としては1園の定員増で対応したい。
問 他市のようにみどり市でも保育園の役割を補完する形で、認可外保育施設を活用できないか。市内の認可外保育施設の現状はどうなっているか。

民生部長 県に届出をしている施設としては、事業所内及び病院内の施設が5箇所。そのほか一般の児童を預かる施設が1箇所。合計6箇所である。
問 認可外保育施設支援補助金助成要綱についての再検討は。
民生部長 市内認可外保育施設の現状をより調査し検討する。
問 市から子育て世代への情報発信をどうしていくのか。
民生部長 子育てに関する資料を市内の各施設に配置したり、ホームページを活用するなどして充実させていきたい。

安全安心な町づくりのために交番の設置を



Q 犯罪多発地域に交番の設置を

A 県警に要望していきたい

高草木 良江 議員

問 通院や外出に利用する大間々地区の移送サービスが廃止され、それに変わるものは、今後の考えは。

市長 基本的にはデマンドバスの対応になるかと思う。広域調整なども含め今後、桐生広域圏として、この移送サービスをどうあるべきか、考えていく必要がある。

問 黒保根・東の過疎地有償

運送サービスは、家用自動車による通院や外出等、利用者の要望に応えた送迎サービスですが、この現状は。

総務部長 この事業を継続していくには、運転協力者の体制を強化する必要がある。

問 男女共同参画社会の推進は、一人ひとりに周知を図ることが重要課題。啓発活動として、条例の制定や男女共同参画都市宣言の実施は。

副市長 まずは行政改革プランを策定したい。男女共同参画条例または、宣言都市はその延長線上で考えていきたい。

問 犯罪多発地区に青色防犯灯の設置拡充を。

総務部長 青色の効果は実際の中で言われている。先例があるので、情報も十分把握しながら検討していきたい。

問 市内大間々町南部と笠懸町北部の接点の地域に交番を設置する考えはないか。

総務部長 この地区は市内でも犯罪が非常に多い。県警の方も管轄の見直しを考えていると聞く。市が2つの管轄となっていることも含め、県警に要望していきたい。

Q 市長部局の統合で経費削減を

A すぐには難しい

荻野 忠 議員



問 高齢化社会と人口減の中で、若い世代の確保と雇用対策が特に重要と思うが。

産業観光部長 若い人たちが住みたいと思うような魅力あるまちづくりを、また新設や増設する企業に優遇措置を取る必要もあると考えています。

問 市長部局の統合で、3億円以上の経費削減になると推定できる。この事で生まれた

財源を学校給食費無料化に使用したかどうか。若い人たちへの子育て支援に、みどり市の知名度アップにも有効と思うが。また笠懸庁舎内にある市民の貴重な情報や資料、そしてそこで働く職員の生命に対して、この施設の老朽化が進み心配しているが。

市長 庁舎の有効活用のため、ある程度の移動は行った。総務部局を大間々庁舎にすぐには難しい。棚上げした訳ではない。笠懸庁舎の危機管理では、クラックが入っている状態もあり問題視している。

問 国の教育方針が揺れている。ゆとり教育や学校選択制の議論はいかがに。また、数理的に物事を考える学習が不足しており、子どもたちの将来や日本の将来も心配だが。

教育長 まさに、その通りだと思いますが、議論はしている。学習指導要領や国の出される方針を待っている。

問 学校の耐震診断、補強に21年までに10億8,000万円の計画があるが、検討は。

教育部長 人口動態や適正規模を調査し、実施検討します。

笠懸庁舎



一般質問は、発言者の責任の基に質問の要旨を掲載しています。



宮崎 武 議員

Q 市営バスに対する公平感不足の解消は A デマンドバス導入で対応を検討する

問 現在の市営バスを評して「空気を乗せて走っている」との市民からの声があるが今後デマンドバス（電話FAXで住民からの要望の停留所まで迎えに来るバス）としての対応についてのアンケート結果を確認したい。

総務部長 二月～三月にかけて特定の市民対象にアンケートを取った半数以上の方の了解は得られたと思っている。

問 今後様々検討なり多くの意見を聞く中で最良なバスを早期に推進してもらいたい。

総務部長 早期に対応していきたい。

問 市内の遠距離通学路の距離について確認したいが、教育部長 最長で12キロの通学距離があるが多くの2キロ圏内と言っている。

問 東町では、バス2台で遠距離通学に対応し、小平方面は市営バスの対応も行っているようだが、笠懸小に通学する児童、特に西鹿田、久宮地

域の遠距離通学の子供達に事件事故の配慮も十分考えスクールバスの対応を強く要望する。

教育長 様々な角度から早期に検討していきたい。

問 たばこ商組合の助成金を合併時に全面的に廃止したようだが経緯を確認したい。

総務部長 「健康日本二十一」を基に組合には回答をしている。

問 たばこ税の貢献度（市内約4億円）からして地元でたばこを買いましょとの推進をするための助成金なのだから再考を強く要望する。



現行の路線バス（笠懸町）

総務部長 現時点では、良く精査する。



サンレイク草木（東町）

Q 1千万円を超える不明金の穴埋めは？ A 職員に対する賠償請求はむずかしい！

常見 詔子 議員

問 サンレイク草木ができた1981年からの歴代村長、支配人、会計担当者を時系列で示してほしい。

産業観光部長 おおよそ村長は判るが支配人は曖昧だ。

問 曖昧ではこまる。調べて報告してほしい。サンレイク草木の不明金問題では、どんな調査をしたのか。

総務部長 職員の中で調査班

を作った現地にいき、知り得る人に調査、何年までさかのぼれるか、書類等も無いので10年間を調査した。後で正式な資料を出したい。

問 多額の不明金・不正流用が2、143万9、000円にのぼると3月26日に報告があったが、この報告は5年間だ。身内に甘い調査であり、処分になっていないか。

総務部長 処分については全国の事例も参考にしている。

問 これからのサンレイクの運営は、値引のルールも明瞭にして地元の旅館や飲食店へ

の繁栄につなげてほしい。

総務部長 支配人を民間の経験者から公募で選び、職員の人事も異動した。

問 大間々署に出した盗難届の捜査状況は。1、000万円を超える不明金の穴埋めや損失補てんはどうするのか。

総務部長 捜査の進展状況は把握していない。不明金の経緯が特定しづらい部分もあり、職員に対する賠償請求は難しいと思う。

常見 サンレイク草木は、市民やお客様への信頼回復と再発防止に努力してほしい。

の繁栄につなげてほしい。

総務部長 支配人を民間の経験者から公募で選び、職員の人事も異動した。

問 大間々署に出した盗難届の捜査状況は。1、000万円を超える不明金の穴埋めや損失補てんはどうするのか。

総務部長 捜査の進展状況は把握していない。不明金の経緯が特定しづらい部分もあり、職員に対する賠償請求は難しいと思う。

常見 サンレイク草木は、市民やお客様への信頼回復と再発防止に努力してほしい。

まちの声



大間々町

板谷 章子

夏祭りの季節です。みどり市内には草木湖まつり、大間々祇園まつり、笠懸まつりがあります。草木湖まつりはダム建設に伴い湖の底となつてしまつた地域から移転した方々への思いを込めた祭り。大間々祇園まつりは永い歴史を経て受け継がれてきた祭り。笠懸まつりは多くの地域住民が一堂に会し盛り上がる祭りが、形態はどれも「祭り」ですが、背負っている背景はちがいます。それぞれの祭りにはそれぞれの魅力と人々の思いがまつています。

みどり市の誕生、市長選、市議会選が終了し、一つの節目を迎えたのではないかと思います。私の住んでいる東町（栃木県境の地域）では、今年も沢入駅（わたらせ渓谷鐵道）に美しいアジサイが咲きました。今現在、「もみじの会」が中心となつて駅の花やモミジ（秋、対岸のモミジも綺麗です。）の手入れを、細やかにそして根気強く行つています。アジサイも植えた当初は、小さな苗でした。今では立派な株に成長し、毎年美しい花を咲かせます。

是非ともみどり市も美しい大輪の花を咲かすことができよう市長様、議員の皆様、また行政の皆様にもご尽力をいただければ幸いです。



東町

小森谷 孝志



笠懸町

金子 実

岩宿遺跡は、日本にも旧石器時代があつたことが証明された遺跡です。私が使つていた教科書にも記述があり、地元の人間として誇らしく思つていました。

ところが、現在学校で使われている歴史教科書は、旧石器時代と縄文時代が抜けて、弥生時代から始まつています。岩宿博物館では年間1000件を超える体験学習を実施しており、みどり市でも、岩宿遺跡の周辺の整備が計画されています。ハードとソフトの両輪をバランスよく展開し、みどり市の将来を担う子供たちに、郷土の歴史や文化に親しみ、触れ、学ぶ。そういった社会教育を望んでいます。

編集後記

4月の統一地方選挙で市民の皆さんから信託を頂いた22名の新生みどり市議会が臨んだ5月の臨時会、そしてみどり市第2回定例会が予定通り閉会を迎えました。

今議会においても議員それぞれが、選挙を通じて市民の皆さんから頂戴したご意見をもとに、また自らの専門分野においての深い追求を一般質問や各委員会で行いました。

昨年3月末に産声を上げたみどり市も1年が経ち、今年度から総合体育館建設に代表される大きなプロジェクトが発進します。また、旧町村時代からの懸案課題も多く残されている中、我々議員は市民の代表として、まさにみどり市の将来像を構築する大事なスタート期に議席を頂戴したことの重さを胸に今後一層責任をもつて議会活動に打ち込まねばなりません。

私たちが議会広報編集委員一同としても、議会だより

次回定例会(予定)

9月4日(火)から 午前9:30~

皆さんの傍聴をお待ちしています。
問い合わせ ☎ 76-1970

編集委員

委員長 蓮 孝道
副委員長 宮 武
委員 坂本 正幸
原田 好雄
新井 巖雄
金子 實
上岡 克己

の編集を通じて、市民の皆さんに開かれた議会のあり方を追求していくと共に、難解な審議を噛み砕いてお伝えできるように取り組んで参りたいと思います。
(蓮 孝道)